

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

歴史の宝庫である京都で、日本の文化や文学を思う存分学びたいと思ったため、また、校舎の雰囲気にも強く惹かれたため。

受験勉強の進め方【1学期】

私は1度入った大学を中退し浪人生となりました。そのため、問題集などで基礎的な知識を学び直し、高校時代の感覚を取り戻すのに必死でした。自学が多かったので、自分でペースを決めて取り組んでいました。また、読解力を高めるために、新聞の小欄を読み、その内容を百字に要約することも毎日続けました。

受験勉強の進め方【夏休み】

英語では単語を1日50個覚え、構文や文法の知識を蓄え、長文問題にも取り組みました。長文の中に知らない単語が記されているときは、その都度辞書で調べて、自分の単語ノートに書いてまとめたりしました。古文では、助動詞活用表と動詞の活用を完璧に覚え、単語を1日20個ずつ暗記して頭に定着させていました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

一般前期での合格を目指し、大学の過去問に積極的に取り組むようになりました。同じ問題を繰り返し解いていました（新しい問題ばかりではなく）。1回目は実際の試験時間で解き、2回目以降は徐々に時間を短く設定して、速読のクセをつけました。入試直前だからこその基礎の部分は何度も見直しました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

私は一人で家の中で勉強することが多く、集中力を維持させるのに苦労しました。また、模試の結果が思うように伸びず、不安や焦りを抱えることも多かったです。それでも、「自分には今年しかチャンスがないから頑張ろう」と自分を奮い立たせ、勉強を続けました。スマートフォンは1日1時間しか見ないようにして、その代わりに単語帳や教科書を何時間も読みました。

受験生のみなさんへ

入試前は「自分がやってきた勉強法は本当に正しいのだろうか」「あのとき、もっと勉強していればよかった」と後向きな気持ちを持ってしまいがちです。しかし、自分のやってきたことを信じ、「ここまでしてきたのだから、大丈夫。自分にはできる」と強く思えば、希望は必ず叶います。最後まであきらめず戦いぬくことが大事です。

